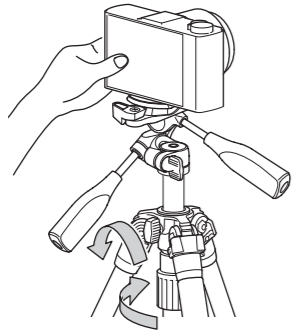
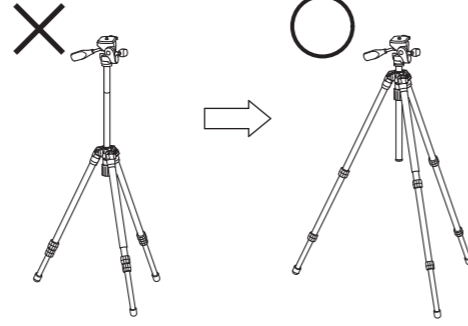


エレベーターの使い方

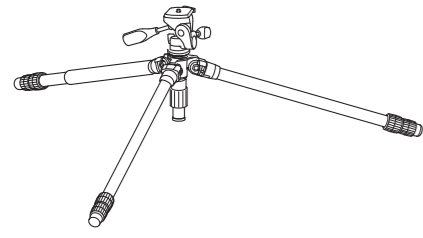


雲台に手をそえてエレベーターストッパー、エレベーターロックナットの順にゆるめます。雲台を上下させて位置が決まったら、手を離す前にしっかりとナット、ストッパーをロックしてください。



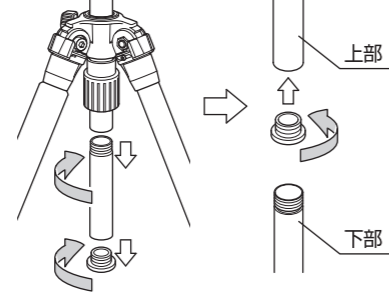
ブレ防止のため、エレベーターはなるべく短かくしてご使用ください。また、脚は太いパイプを優先してお使いください。

ローポジション



ローポジションにするときは、エレベーター下部を取り外してください。

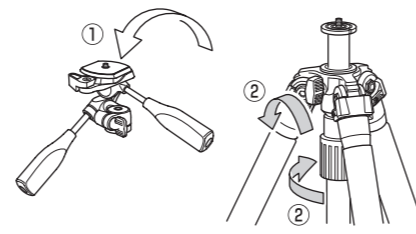
⚠ 注意



エレベーター抜け止めと、エレベーター下部を矢印の方向にねじって取り外します。取り外したエレベーター抜け止めは、エレベーター上部の下側に必ず取り付けてください。

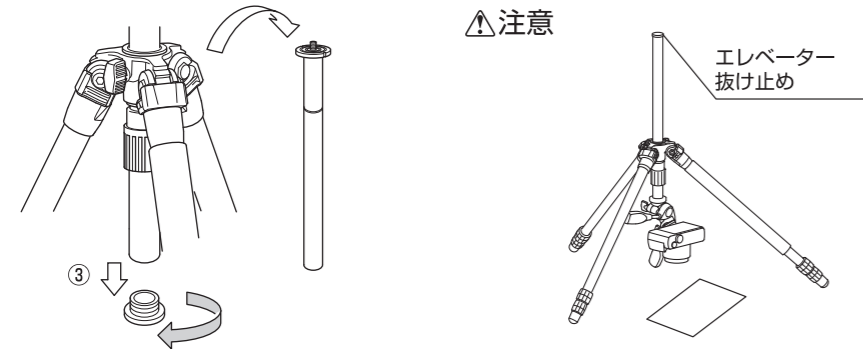
エレベーターの上下差しかえ

⚠ 注意



①エレベーターの上下差しかえのときは必ず雲台を外してください。
②エレベーターストッパーとエレベーターロックナットをゆるめます。

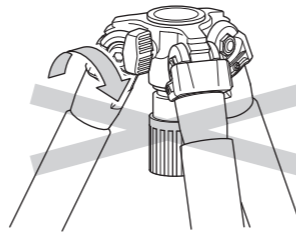
⚠ 注意



③エレベーター抜け止めを外し、エレベーターを抜きとります。

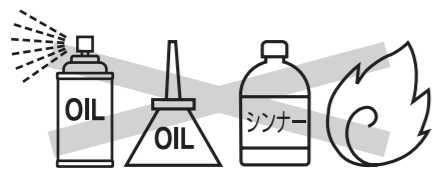
入れかえが終わったらストッパーを締めつけ、落下防止のために必ずエレベーター抜け止めを取り付けてください。

⊘ 禁止



エレベーターを抜きとったままエレベーターストッパーを操作しないでください。内部の部品が破損します。

⊘ 禁止



●三脚や雲台各部へのオイル・グリス等の補充は絶対にしないでください。破損、故障の原因となります。
可動部の動きが悪くなってきた場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。
●火に近づけないようにしてください。
夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。

お手入れ

●よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

*改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。
©2015 SLIK CORPORATION

SLIK®

ライトカーボンシリーズ E73 E74

取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

⊘ 禁止 このマークは禁止(してはいけないこと)内容です。説明にしたがい事故のないようお使いください。

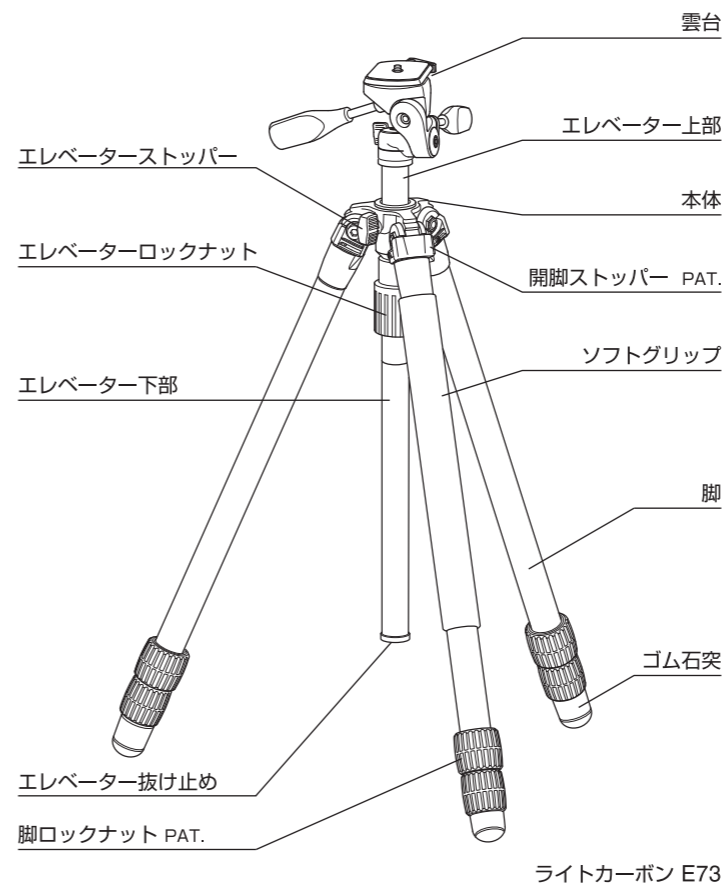
仕様

ライトカーボン E73
縮長 640 mm
全高 1,750 mm
EVスライド 350 mm
質量 1,745 g

ライトカーボン E74
縮長 535 mm
全高 1,725 mm
EVスライド 325 mm
質量 1,775 g

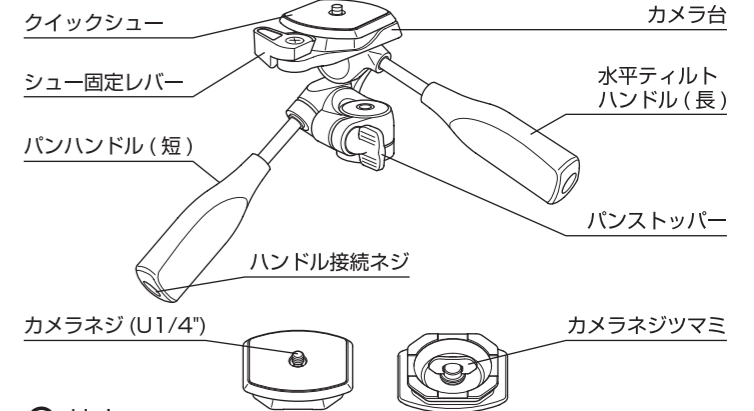
三脚ケース付

各部名称



⚠ 注意
ソフトグリップは消耗品です。永久的に使用できるものではありませんので傷んだらお買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。(無料修理保証の対象外です。)
※まれに黒い色が付着することがありますのでご注意ください。

雲台

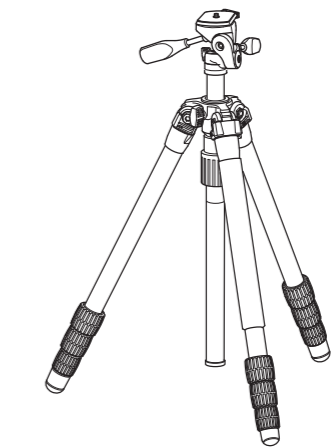


⊘ 禁止

パンハンドルだけを持って、三脚を持ち上げないでください。

別売品

スペア用クイックシュー
6123 エイブル 300DX 用



ライトカーボン E74

搭載する機材

⊘ 禁止

最大搭載質量：4kg

これ以上の機材は載せないでください。また、上記搭載質量以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。そのようなときは、上のクラスの三脚をお使いください。

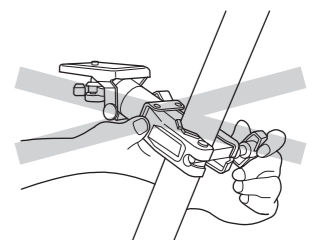
衝撃のあった時

⚠ 注意

三脚が転倒するなど衝撃が加わった場合は、パイプにひび割れが入っていないか確認してください。傷、割れ等が見つかった場合はただちに使用を中止し修理を依頼してください。カーボン繊維が出ている場合はケガをするおそれがあります。直接ふれないようご注意ください。

クランプヘッド

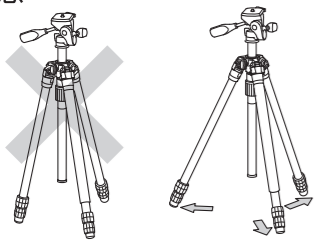
⊘ 禁止



別売のクランプヘッドはカーボン三脚に使用しないでください。パイプが破損し危険です。

機材のセットアップ

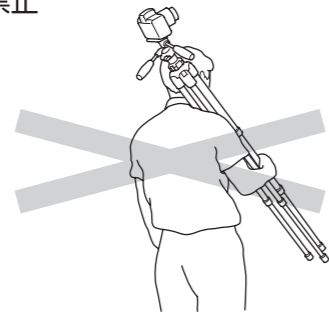
⚠ 注意



カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。また、3本の脚を十分に開いてください。脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

持ち運びのとき

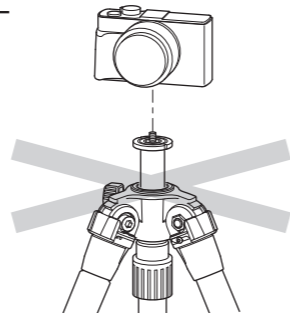
⊘ 禁止



カメラは三脚から外して持ち運んでください。カメラの落下、使用者や周囲の人へのケガ、物損等を起こす可能性があります。

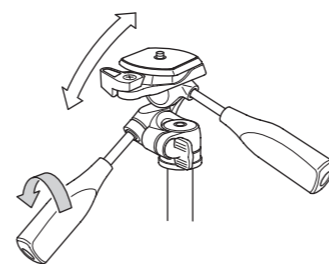
雲台取り付けネジ

⊘ 禁止

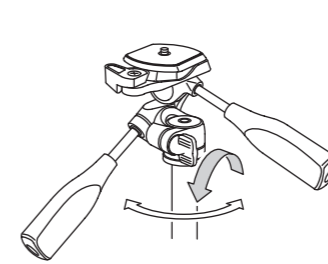


カメラを直接エレベーターに取り付けることは故障の原因になります。必ず雲台などを介してお取り付けください。

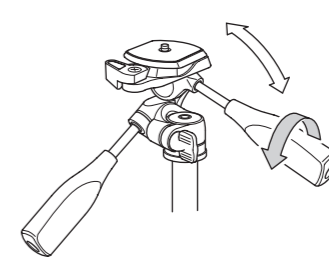
雲台の使い方



パンハンドルをゆるめると、前後にティルトできます。

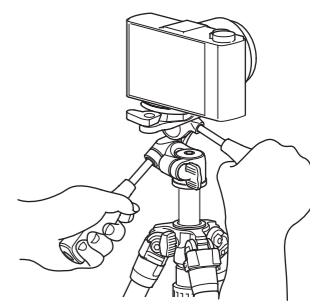


パンストッパーをゆるめると、水平に回転できます。



水平ティルトハンドルをゆるめると、水平調整ができます。

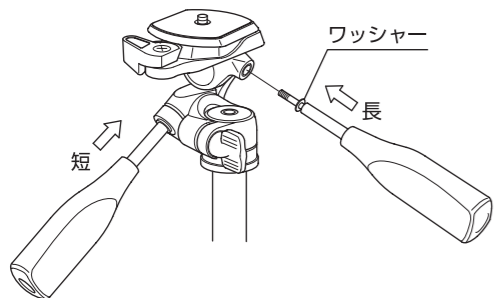
⚠ 注意



パンハンドル/水平ティルトハンドルをゆるめたときは、固定するまでしっかり握って操作してください。

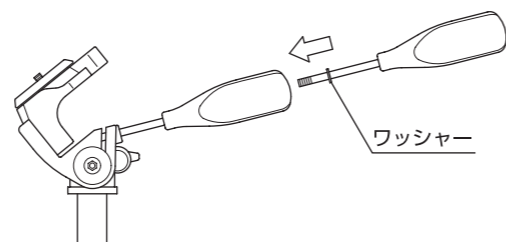
パンハンドルの取り付け方

⚠ 注意



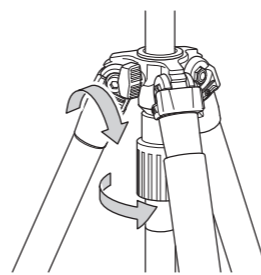
雲台に2本のハンドルを取り付けます。パンハンドル(短)を左、水平ティルトハンドル(長)を右に取り付けてください。また、ハンドルのシャフトにワッシャーが付いていることを確認してください。

収納

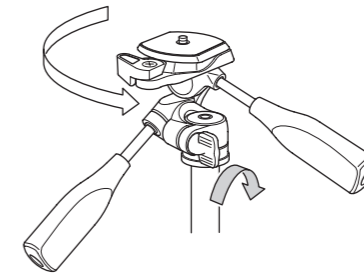


水平ティルトハンドルを外してパンハンドルにねじ込んでください。このとき水平ティルトハンドルの根もとに付いているワッシャーと一緒にパンハンドルへ収納してください。

雲台の取り外し

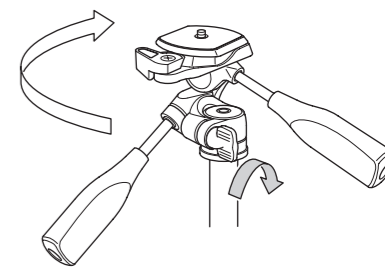


他の雲台やアクセサリーをこの脚に取り付けるときは次の方法で交換してください。初めに三脚のエレベーター・ストッパーとエレベーターロックナットを締め込みます。



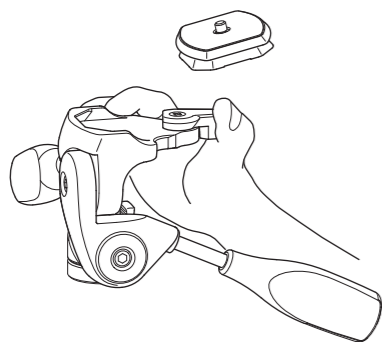
次に、雲台のパンストッパーをしっかり締め込みます。パンハンドルと水平ティルトハンドルを握って力強く雲台を反時計まわりにまわすと雲台がゆるみます。

雲台の取り付け

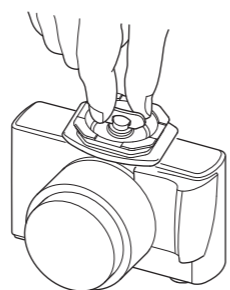


雲台と三脚のネジを合わせます。雲台を時計まわりにまわします。パンストッパーをきつく締め込んで、さらに雲台を時計回りにねじ込みます。

カメラの取り付け方



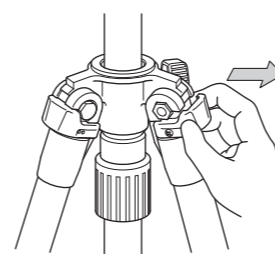
シュー固定レバーを起こしながらクイックシューを後ろへ引き抜きます。



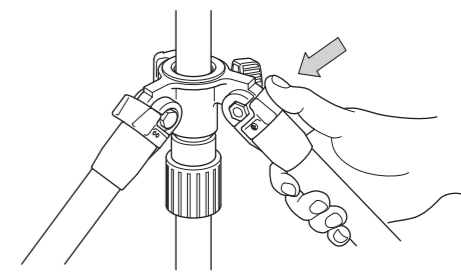
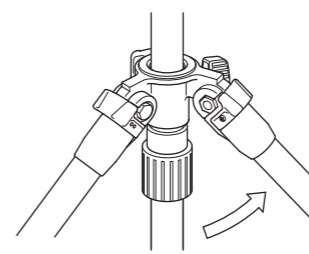
シューはカメラ底の長手に合わせて位置決めをし、カメラネジツマミをしっかり締め込みます。

開脚角を変える

⚠ 注意

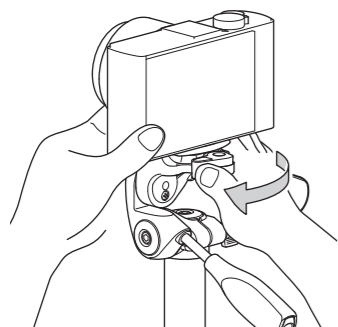


標準の開き位置から脚を少し閉じるようにして、開脚ストッパーを引き出すと残り二つの開脚角(ミドル、ローポジション)がえらべます。

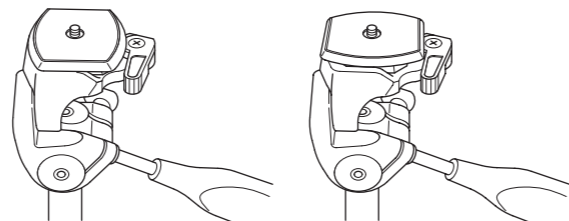


使用角度が決まったらストッパーをつきあてにあたるように確実にもどしてください。

⚠ 注意



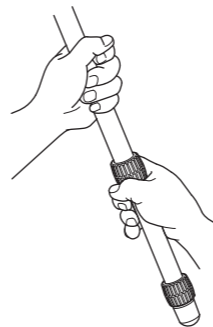
カメラを雲台にセットするときは、クイックシューがカメラ台の掘りこみにはまっていることを確かめてシュー固定レバーでしっかりと締め込みます。



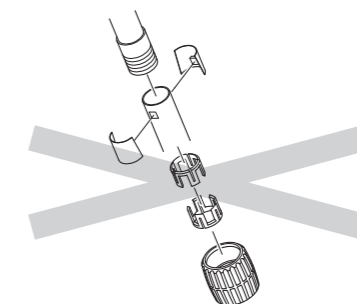
クイックシューは縦長、横長のどちらにも取り付けることができます。

脚の伸縮

⊘ 禁止



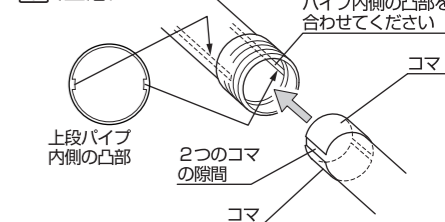
脚ロックナットをゆるめると、脚は伸縮します。位置がきまったら、しっかりと脚ロックナットを締めつけてください。



本製品は分解等しないように注意してください。誤って脚ロックナットを外した場合は、次の図を参考に正しく組み立ててください。

〔万が一分解したときは図を参考に位置を合わせて組み立ててください。〕

⚠ 注意



パイプを差し込むときは、2つのコマの隙間とパイプの内側の凸部を合わせてください。確実な組み立てが難しい場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。(無料修理保証の対象外です。)